**No. 43**発行 (社)愛知建築士会名古屋西支部
編集 広報専務委員会愛知県西春日井郡西枇杷島町南六軒町37
みのじの館内
TEL(052)502-0938 FAX(052)502-0939
印刷所 株式会社 ウエルソン TEL(052)732-2227

行政だより

No.2 清洲町

歴史環境を生かしたまちづくり

『清洲城物語』

■はじめに

清洲町は、明治22年10月に町制を施行して以来115年を迎えた本年7月7日に、西枇杷島町及び新川町と市町村合併をし、新市「清須市」が誕生する予定です。

さて、清洲町は、戦国武将・織田信長公が居城を構えた地として、その名を歴史にとどめる伝統の町です。これまでも清洲城を中心とした歴史環境を生かしたまちづくりを進めてきましたが、合併後も新市の将来像である「水と歴史に織りなされた安心・快適な環境都市」をまちづくりの理念とし、魅力ある都市への飛躍・発展をめざします。

そこで、今回は、新市「清須市」においても歴史と観光の拠点としてシンボルになるであろう「清洲城」を紹介します。

■清洲城の概要

清洲城の始まりは、尾張守護職であった斯波義重が守護所下津城（現稻沢市）の別郭として、鎌倉街道と伊勢街道との合流地点に位置し東西交通の要衝となる清洲に築城したと伝えられています。その後、文明八（1476）年に守護所下津城が戦火に焼け落ちて以降、守護所は清洲に移ったとされています。

この時期には、尾張国は守護代の織田氏が力を持つようになり、岩倉の織田氏が尾張の上四郡を、清洲の織田氏が下四郡を分割支配しました。弘治元（1555）年、清州織田家の当主信友が守護斯波義統を殺害したのをきっかけに、那古野城にあった織田信長は、清洲城を攻め信



▲ [清洲城天主閣の雄姿]



▲ [清洲城の石垣]



▲ [大手門と信長塀]

再建清洲城の石垣は大小の自然石（野面石）を自由に積み上げる野面積みで構築したもので、石は木曽石を使用しました。

友を切腹させ、清洲城に入城し尾張支配の根拠地とします。永禄三（1560）年に桶狭間の戦いに勝利するなど信長は近隣の大名を次々に倒し、着々と天下統一へ歩を進めます。

が天正十（1582）年、本能寺の変により雄団半ばで、その夢は断たれます。信長没後、清洲

会議により信長の次男信雄が尾張、伊勢、伊賀の領主となります。当初は伊勢長島に居城を構えていましたが、天正地震、木曽川洪水等を契機に本拠地を清洲城に移します。この頃、清洲城は大改修が行われたと推測され、天守、居館始め門塀、三重堀等を築き城郭の規模も東西1.6km南北2.8kmもあったといわれています。

織田信雄以降、豊臣秀次・福島正則・松平義直という錚々たる戦国武将が清洲城主となりましたが、義直に至って慶長十五（1610）年、徳川家康は清洲廃都、那古野遷都を指令し、3年後には「清洲越」が完了し、清洲城は廃城となります。古材は名古屋城築城に利用され名古屋城の西北隅櫓（清洲櫓）は清洲城を移築したとも伝えられています。

■再建清洲城

平成元（1989）年、「美しい歴史のまちづくり」をめざした清洲町の町制百周年記念事業として、16世紀の戦国の世の郷土の英雄、織田信長公の居城として、かつて「東海の巨鎮」、「天下の名城」と称えられた清洲城を再建しました。

この清洲城は、日本古来の城郭様式を随所に取り入れ再建されました。城郭の周囲には古い様式の石積み及び漆喰塗、大手門の両側には信長塀、大小の自然石を野面積みで構築した石垣、更に本瓦葺三層四階望楼付の天主閣がそびえます。

■おわりに

この清洲城は、日本の城の典型といつてもよく、歴史を偲ぶにはふさわしいものと思います。本年7月7日に誕生する清須市においても、この清洲城、美濃街道などの歴史環境や伝統文化を地域住民みなさんの大切な財産として継承し、地域の活性化につなげていきたいと考えています。

総務部企画課課長 加藤 嘉一

愛・地球博はじまる



誘致支援活動時の巨大アート「国際博を愛知で」

中部国際空港も開港し3月25日に待望の国際博が開幕します。6ヶ月のこのビッグイベントで愛知はますます輝きを増し、中部は更に発展し関西圏を凌ぐ勢いを感じさせるでしょう。

愛知建築士会では1996年に万国博誘致特別委員会を設立し、支援の市民団体として積極的に活動しました。開催が決定した1997年には国際博推進特別委員会と改称され8年に及ぶ幅広い活動をしてまいりました。

会場では展示の他に日替わりで、多くのイベントや県民参加の国際交流事業が計画されております。中でも「あいち山車・からくり縦揃え」は県内の山車百輦が会場に集結する前代未聞のフェスティバルです。テーマである「自然の叡智」を認識しながら、ガイドブックを参考に何度も訪れたいと思います。



「全国大会」へのいざない

第48回建築士全国大会愛知大会が6月10日に開催されます。通常は秋に行なわれていたものを、今回は国際博にあわせてこの時期に設定されました。

1999年開催決定以来、着々と各種事業の準備が進んでいます。会員の皆様にも積極的に参加して頂きたいと思います。主要な行事をまとめました。

主なセッション

6月10日 名古屋国際会議場

- 「未来の建築士を考える」
- 「自然の恵みを暮らしの中へ」
- 「ITから見えてくる建築士のこれから」
- 「青年層のやる気・元気、活性化のために」
- 「愛知で考えるまちづくりへの建築士の関わり方」

大会関連事業

■建築士オープンステージ2005

「環境と建築」

6月11日 中区役所ホール

講演者 大橋 諭氏

■国際建築トリエンナーレ2005in明治村

「建築資産をまちづくりに活かす」

6月11日 明治村

見学会・講演会・シンポジウム

藤森 照信氏、宮本 忠長氏 他

■IFYA NAGOYA 2005

「アジアにおける循環型未来都市を求めて」

6月1日～6月10日

市民フォーラム・公開セミナー

※以上の詳細は会報「愛知の建築」で…
(参加登録された支部会員には参加費の助成を致しますので、ご協力お願いします。)

百瀬測量登記事務所

土地建物の測量・調査・登記申請

〒452-0044 西春日井郡西枇杷島町南六軒町13番地 TEL(052)501-5686

(みのじの館より東へ徒歩1分) FAX(052)501-5689

土地家屋調査士 百瀬 静

土地家屋調査士 百瀬 真代

静かなこと小川のせせらぎのごとし
フラットピット
電動アルミオーバードア

文化シャッター株式会社
中部市場開拓部

愛知県名古屋市東区泉1-9-22

サンエース泉ビル8階 〒461-0001

電話 052-950-3611

FAX 052-950-3622

http://www.bunka-s.co.jp

ドームからテントまで —世界中で大空間構造物にチャレンジ—

太陽工業株式会社

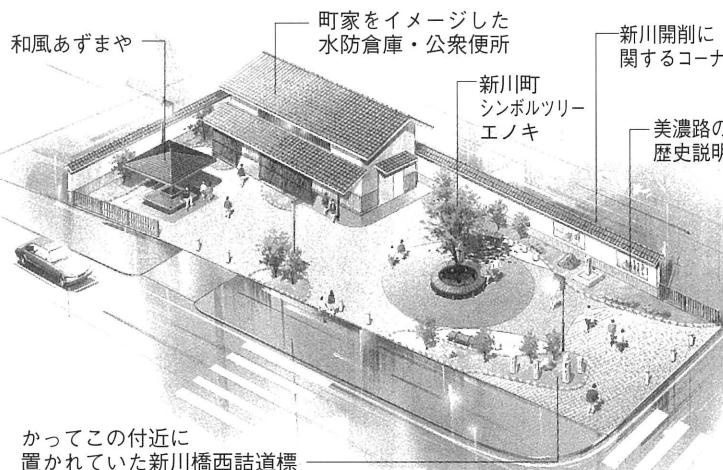
東京(03)3714-3331・名古屋(052)541-5111・大阪(06)306-3111
札幌・仙台・広島・福岡・アメリカ・台湾・シンガポール・ドイツ
インターネットアドレス http://www.taiyokohyo.co.jp

人と地球にやさしいOAフロア
ネットワークフロア・Eco
エコマーク認定 第96064010号

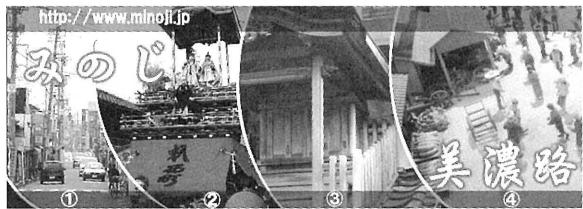
共同カイテック株式会社
中部FS営業所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-8 TEL 052-581-0204
http://www.ky-tec.co.jp

「新川橋橋詰ポケットパーク」 基本計画提出 美濃路「ホームページ」開設

新川橋橋詰ポケットパーク



美濃路まちづくり推進協議会 会長 中村 順吉

<http://www.minoji.jp>

されば、実施設計～施工へと夢は膨らむばかりです。

1月24日、念願の私達協議会公式ホームページが立ち上がりました。歴史あふれる美濃路を知ってもらうため、美濃路まちづくり4市町連絡会議と協力してできあがりました。

「美濃路で飲食」「美濃路イベント」「神社仏閣案内」「まちづくり」「美濃路と信長」「美濃路散策コース」の6項目のほか、4市町の美濃路情報、イベントお知らせコーナーなど内容豊富です。

さらに美濃路関連の他のHPや名古屋西支部HPともリンクしており、全てに目を通すには相当の時間が必要です。会員の皆様にも是非ともアクセスしてみてください。新しい発見に出会うことができます。

『西枇杷島町防災視察研修会に参加して』

牛田 清文



1月26日に視察研修会に参加しました。今回の研修会は町内の各防災委員の視察研修で、神戸市の「人と防災未来センター」への視察研修でした。参加者は、町長、役場事務局、町内会長、防災委員の総勢39名でした。役場前8時出発し、神戸市到着までバス車内にて午前中の研修が始まり、1時間目として講師担当の委員より、地震のメカニズム及び町内における地震の受ける影響など詳しい講議がなされました。休憩後2時間目として、防災への取組み方について、私が講議を行いました。阪神淡路大震災時に応急危険度判定士として判定業務を行った経験を踏まえ、淡路島の北淡町にある地震断層写真と倒壊した神戸市内の状況写真を交え、避難経路、消防救援活動などの防災計画の重要性についてお話ししました。

員より、地震のメカニズム及び町内における地震の受ける影響など詳しい講議がなされました。休憩後2時間目として、防災への取組み方について、私が講議を行いました。阪神淡路大震災時に応急危険度判定士として判定業務を行った経験を踏まえ、淡路島の北淡町にある地震断層写真と倒壊した神戸市内の状況写真を交え、避難経路、消防救援活動などの防災計画の重要性についてお話ししました。

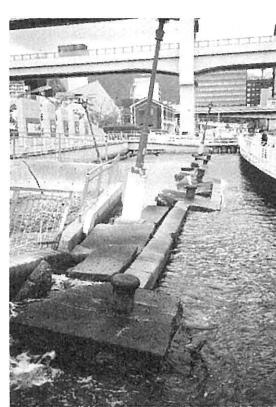
事項等についてお話ししました。

11時にメリケンパークに到着し、地震時における崩壊した岸壁がそのまま保存されているところを見学。地震のすごさを実感した後、昼食場所の中華街へと向かい、その後いよいよ目的的防災未来館へ。ここは大震災記念として建てられた、全面ガラスで被われた4階建です。言葉だけでは伝えきれない震災の怖さを「忘れない、知っている、見つめてる。」を学習する施設です。中では震災にかかわった人が熱心に体験を語られ、今何を準備しておくべきかが良くわかりました。4階に地震発生時の神戸市内を伝えるシアター、震災から復旧復興へと至るドキュメントを伝えるホール、2階

3階には震災に関する多くの資料が展示してありました。あらためて建築士としての重要性を感じました。

10年ぶりに判定した所を見ましたが、きれいに復興されて感慨無量でした。最後に研修の教訓として「三日分の水、懐中電灯、履物、笛」を飛ばないように枕元に置いておく事です。

機会があればぜひ見学してください。



今も残る崩壊した岸壁

木造建築を主とした地盤・基礎の設計

第二回研修会

山田 宣夫

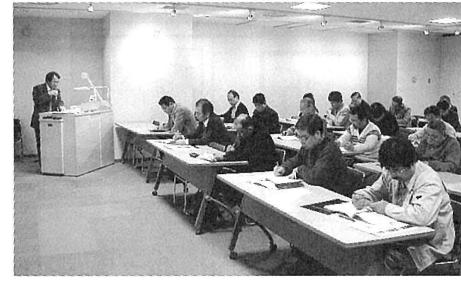
立春とは名ばかりの寒い日でしたが、第2回研修勉強会は40数名の参加者で、TOTOの研修室も満員の盛況でした。

講師は名西支部の研修委員長としても活躍中の「エグチ構造設計」江口眞樹氏。本会でも同じテキストで講習との事で、テキパキとした語り口で、不同沈下の抑制に関して地盤調査の重要性を説く事から始まりました。土に関する基礎知識として粒状（粗粒）土と粘性（細粒）土の特性についての説明を受け、ついで軟弱地盤を見分ける目安を学びました。

小規模建築物が主体の基礎の設計では、サウンディング試験結果を基とした独立基礎、べた基礎の設計事例について、計算式を使っての説明でした。久しぶりのモーメント、許容応力度等の文字に頭の回

路の切替が必要でした。木造住宅に見合った適切な基礎性能を確保する為には、高さ、根入れ、配筋が大事で、特に開口部下では中央の応力が大きくなる為に、基礎梁の設計が重要になる事も再認識し、セメント系固化材を用いた地盤改良については、改良巾や下部地盤の内部摩擦角が大事なことを学びました。

最後になりますが、小規模な木造建築物の設計にあたって地盤調査の重要性、又、その見極め方及びその対応の仕方等基礎の設計について、充分な考えを持っていなければならぬ事を再認識させられた講習会がありました。

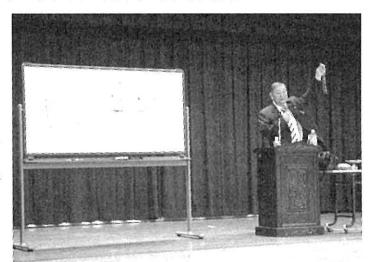


講演会風景

西枇杷島町町内会防災委員研修会

昨日12月10日(金)西枇杷島町民会館において

当支部相談役の馬場富雄氏による「地震防災の基礎知識」について町内会の防災委員向けに研修会が行われました。



馬場富雄氏

支部交流懇談会・碧南支部

副支部長 岡島 直樹

当支部では、平成11年度から県下各支部との交流懇談会を始め、今年度で6年目を迎えました。今年は碧南支部との交流を2月26日(土)に開催しました。

碧南支部では、「大浜地区」のまちづくり事業に参画しており、当支部が係わる「美濃路地区」とは、建築士会が係わる「まちづくり」事例という点で共通項が多く、以前より交流の対象として気になる支部の一つでした。

当日は梶川支部長はじめ、碧南支部の方々にも参加して頂き、大浜地区の見学から交流会が始まりました。この地区に精通されている前碧南支部長の杉浦さんの解説で、寺社が数多く残り、細い路地と古くからの家並みがまるで有機体のように繋がる大浜地区を表から裏から、まさに「通」でなければわからない視点で案内して頂きました。

その後、地区の公民館に場所を移し、今年度碧南支部がまとめている大浜地区の路地すべてを調査し評価した報告書が紹介され、「美濃路地区」との事例比較や今後の進め方などお互いに活発な意見交換をしました。

終了後、懇親会を行い、意見交換会で議論をさらに進め、更なる交流を深める事が出来ました。

当支部では来年度以降も、各支部との交流会を通じ、支部間の情報交換や支部の活性化、そして人的交流を行います。

最後に、今回交流懇談会の要請を快諾いただいた梶川支部長、担当して頂いた杉浦副支部長はじめ、碧南支部の皆様に感謝申し上げます。



大浜地区の見学風景

建築関連資格の最高峰
建築士
ライブ講義+マンツーマン指導

人気の国家資格にチャレンジ
宅建
「理解」に重点を置いた指導

建築士・宅建受験の名門

名古屋校 TEL:052-202-1751 岡崎校 TEL:0564-57-8161

小牧校 TEL:0568-42-1211 豊橋校 TEL:0532-57-0311

総合資格学院 <http://www.shikaku.co.jp>

- 1級建築士
- 2級建築士
- 宅地建物取引主任者
- 1級建築施工管理技士
- 1級土木施工管理技士



自分らしい暮らし、描くイメージを実現する、

AICA MARLESS INTERIOR SERIES

アイカ工業株式会社 名古屋支店

愛知県名古屋市中区千代田3丁目22番22号

TEL: 052-331-4131【代】 FAX: 052-331-5450

URL: <http://www.aica.co.jp>

AICA



建築基準法解説シリーズ

令第46条の解説

解説担当 馬場 富雄

「耐震壁を釣合いよく配置」については先回で10回の解説を重ねましたが、今回は更に建物の横方向、縦方向(X軸、Y軸)の壁量のバランスについて、お話し致します。例によって、まず条文を掲げます。

(構造耐力上必要な軸組等)

第46条 構造耐力上主要な部分である壁、柱及び横架材を木造とした建築物にあっては、すべての方向の水平力に対して安全であるように各階の張り間方向及びけた方向に、それぞれ壁を設け又は筋かいをいた軸組を釣合い良く配置しなければならない。

2項、3項、4項省略

壁を釣合いよく配置する10項目の追加

建物の縦方向、横方向それぞれの壁量は、ほぼ同一が好ましい。

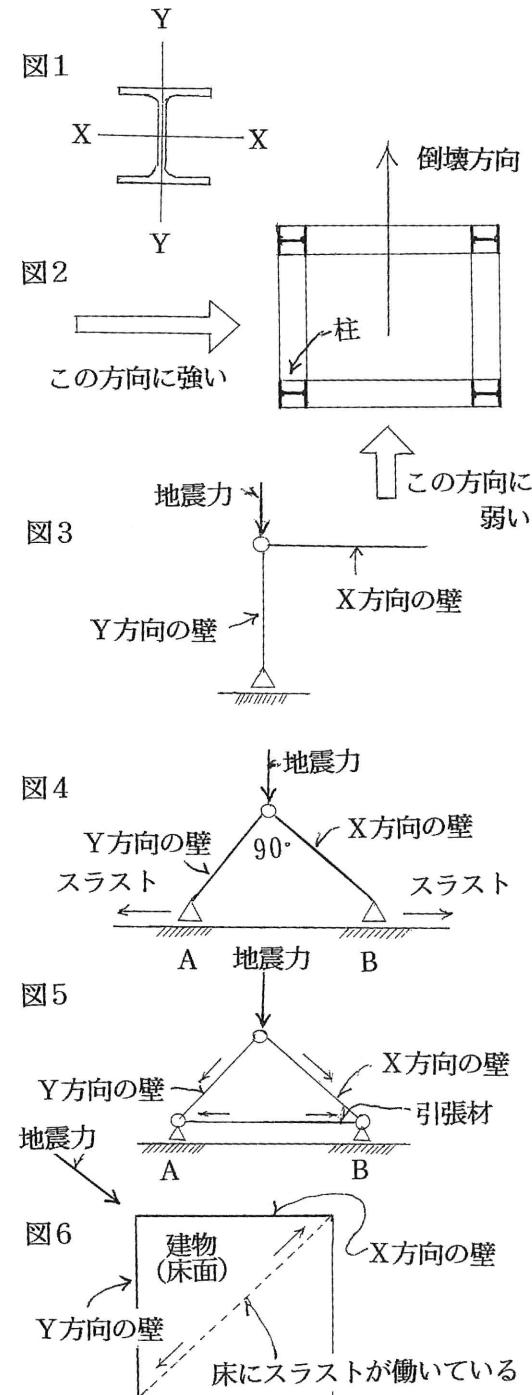
まず建物の縦方向と横方向に壁量の差があると、どうなるかといいますと、あたり前のことですが耐震の抵抗力に差があるということになります。「そんなことぐらい気にしなくともよい」とおっしゃる方があるかも知れませんが、構造的には、かなり気にしなければいけないことなのです。地震力は、どちらの方向から、かかってくるかわかりません。その時、耐震性能にムラがあるということは、言いえると弱点があるということなのです。このことを説明するために、ここで一寸木造の話から逸れて鉄骨構造の話を致します。実は阪神淡路大震災でこの事が相当問題になりました。それはH鋼で柱を設計した例です。図1を見て下さい。四角形のような形をしていますが実はX軸Y軸に対しての曲げ抵抗値が全然違うのです。数値(断面二次モーメント)を比べますとY軸に対してはX軸に対する値の30%位しかありません。即ちX軸に対してはめっぽう強くY軸に対してはめっぽう弱いのです。関西方面では、このH鋼を柱として設計した建物が、かなり存在していました。地震発生と同時に、これが弱い方向へ倒れた例がかなりあったのです。(図2参照)もち

ろん構造計算はOKだった筈ですが、弱軸の方へ何らかの関係で計算値より大きい予期せぬ力がかかったものと思われます。

それでは、また木構造の方に切り替えてお話しをします。我々建築士は木造の構造設計をするときにX方向、Y方向の壁量が、それぞれ法的に満足しているかどうかを調べるだけでOKとしている例が多いのですが、このとき両者の壁量が大体同じになっているのがベターなのです。地震力が片方だけにかかるときは、それぞれOKでよいのですが、先程一寸お話しましたように(めいせい24号参照)地震力は、多分斜め方向から、かかってきます。この場合X方向、Y方向いずれか片方だけで抵抗することは出来ません。X方向、Y方向それぞれの壁が協力して抵抗しなければならないのです。このことは先回42号で解説しましたことと同じような話になってきます。即ち共同作業の場合は力の揃った二人の人間がよいです。屈強の男と子供では共同作業にかなりの問題があるのです。更にもう一つ地震力が斜めにかかるとX方向OK、Y方向OKだけではすまないことが起こります。それは力学分野で通常スラストと呼ばれている力が発生するのです。このことを図を使って説明します。図3を見て下さい。地震力が斜めにかかるときのモデル図です。この場合X方向の壁には全く力がかかりません。ところが図4のように力がかかりますとX方向、Y方向の壁の交角が、どんどん90°より大きくなると同時に、その加力に対して水平反力が起こせず、両方の壁はA、Bの位置からどんどん移動をしてしまいます。この移動しようとする力をスラストと呼ぶのです。そこで図5のようにスラストに対して引張部材を入れてA点とB点をつなぎますと力のトラスが成立し、それぞれの部材に圧縮力、引張力が働いて部材の移動が止まるのです。我々建築士はどうかするとこのことを忘がちですが図6のようにX方向とY方向が地震力に抵抗する条件として点線のような位置にスラストが働きこれを床が引張材の役目をして壁の移動を止めているのです。逆に言うならば床がこのスラストによる壁の移動を止めなければX方向の壁とY方向の壁が地震力を負担しないのです。このような事から床には種々複雑な力がかかるということを忘れてはいけません。そしてこの床の剛性が如何に大事かが、おわかりになったと思います。この頃はやたらに吹抜けを造るために床をとってしまい、屋根には天窓(雨漏りがこわいですぞ!)を作つて「自然との共生」などと訳のわからないことをおっしゃって悦に入っている先生がみえ

ますが、構造的にはあまり感心できません。

最後にもう一度申し上げます。建築構造が人の命を守るのです。デザインも大切なことです。デザインで人の命は守れません。構造がデザインの犠牲になつてはいけないです。



編集後記

早いですね~、二年間の間に38号から43号まで合計6回のめいせいの発行を終えることが出来ました。これまで寄稿して頂いた皆さん、有難うございました。

新しいコーナーなどいろいろ試行錯誤しながらここまで来ましたが次号からは新しい委員会スタッフで新コーナーが飛び出すかも知れません。思わずツッコミ出してしまうような楽しい紙面ができますように…(感謝) イチロー

春
夏
秋
冬

中部国際空港が開港し、愛知万博の開幕も目前となりました。万博来場者の消費などの経済効果が期待される一方で、空港・万博によるインフラ整備や海外での「ナゴヤ」の知名度向上をどう生かすか大きな課題のことです。「ナゴヤ」の魅力を世界へ発信するまたない機会になることだと思います。こういった流れに影響してかはわかりませんが、私

の仕事においても顧客が外国の方になる状況が予想されました。旅行程度なら何とかコミュニケーションを図りますが、語学力が乏しいため仕事の打ち合わせとなると通用しないことは明らかです。「自分」の魅力(実際にあるかどうかはわかりませんが、あると信じて!!)を世界へ発信する絶好の機会と考えると、語学スクールで語学力を身につけ、アピールできたら良いと思います。小さな国際化の動きが私の中で今飛び立ちます。ひばり

ガス・マイホーム発電 「エコウィル」好評発電中。

~皆様のお力で、昨年東邦ガスにて875台を販売することができました~

東邦ガス 北部支社 TEL 052-909-1014

光熱費は、年間約31,250円もお得!!

※当社試算値

2003-2005 CARPET TILE GRAPHIC カーペットタイル・グラフィック

本格派グラフィックタイル

- ナイロングラフィック 118点
- コンピュータ・ジェット・プリント 19点
- 原着PPグラフィック 25点
- 全点常備在庫

SANGETSU
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp



リフォーム・リニューアル工事

集合住宅・ビル・マンション・一般住宅・倉庫・工場・営業店舗

常に相手の立場で提案する、ソフト&アイデンティーの責任施工

株式会社 ムラテ URL http://www.murate.com/

〒453-0861 名古屋市中村区岩塙本通1-51 TEL052-411-8111 FAX052-413-1036
津島(営) TEL 0567-31-0780 名岐(営) TEL052-400-1291

住宅都市局様 納品用電子データ作成致します。

設計図・工事完成図イメージデータ作成(TIFF)
提出用CD-RW・CD-R作成
イメージデータ一覧表作成

必要なものののみご注文も可能です。
お気軽にご相談下さい。

データ出力はウエルオンデマンドで
上質、トレベ、和紙などのデータ出力は
ウエルオンデマンドがお得です!!
1ファイル100MBまでのデータ送信可能
納期の短縮
Web割引
メールにはセキュリティ
登録無料

お問い合わせ先 TEL:052-732-2227 FAX:052-733-3178
URL http://www.well-on.co.jp e-mail honbu@well-on.co.jp